# 2022 日本産業広告賞

## 第57回

# 参加要項

日刊工業新聞社

# 第57回 日本産業広告賞のご案内

日本産業広告賞は日刊工業新聞社が産業広告の健全な発展と質的向上を図る目的から、1966年に制定以来毎年実施しているものです。

57回目に当たります今回の日本産業広告賞も本賞制定の目的達成に向けて更に前進するため、新聞部門、雑誌部門、情報誌部門の参加作品を広く募ることにいたしました。

時代のスピードに対応しつつも、時として厳しい経済環境に直面している産業界で、企業理念の発露として、またマーケティング活動の一環として、産業広告がその役割を十分に発揮する必要性が高まっております。

奮ってご参加下さいますようご案内申し上げます。

# 第57回 日本産業広告賞

## 《新　聞　部　門》

〔日刊工業新聞〕

日刊工業新聞広告大賞　　本社賞(楯)

■第１部
- 第１席(１点)　本社賞／賞状・トロフィー・賞金30万円
- 第２席(１点)　本社賞／賞状・トロフィー・賞金20万円
- 第３席(１点)　本社賞／賞状・トロフィー・賞金10万円
- 佳　作(３点)　本社賞／賞状・賞金３万円、産業団体賞／トロフィー

■第２部
- 第１席(１点)　本社賞／賞状・トロフィー・賞金30万円
- 第２席(１点)　本社賞／賞状・トロフィー・賞金20万円
- 第３席(１点)　本社賞／賞状・トロフィー・賞金10万円
- 佳　作(３点)　本社賞／賞状・賞金３万円、産業団体賞／トロフィー

■第３部
- 第１席(１点)　本社賞／賞状・トロフィー・賞金25万円
- 第２席(１点)　本社賞／賞状・トロフィー・賞金15万円
- 第３席(１点)　本社賞／賞状・トロフィー・賞金　８万円
- 佳　作(３点)　本社賞／賞状・賞金３万円、産業団体賞／トロフィー

■第４部
- 第１席(１点)　本社賞／賞状・トロフィー・賞金20万円
- 第２席(１点)　本社賞／賞状・トロフィー・賞金10万円
- 第３席(１点)　本社賞／賞状・トロフィー・賞金　５万円
- 佳　作(３点)　本社賞／賞状・賞金３万円、産業団体賞／トロフィー

■シリーズ広告賞
- 第１席(１点)　本社賞／賞状・トロフィー・賞金30万円
- 第２席(１点)　本社賞／賞状・トロフィー・賞金20万円
- 第３席(１点)　本社賞／賞状・トロフィー・賞金10万円
- 佳　作(３点)　本社賞／賞状・賞金３万円、産業団体賞／トロフィー

■モノクローム広告賞
- 第１席(１点)　本社賞／賞状・トロフィー・賞金20万円
- 第２席(１点)　本社賞／賞状・トロフィー・賞金10万円
- 第３席(１点)　本社賞／賞状・トロフィー・賞金　５万円
- 佳　作(３点)　本社賞／賞状・賞金３万円、産業団体賞／トロフィー

※特別賞に該当する場合(各部とも若干点)本社賞／賞状・記念品

## 《雑　誌　部　門》

第１席（１点）　本社賞／賞状・トロフィー・賞金20万円
第２席（１点）　本社賞／賞状・トロフィー・賞金15万円
第３席（１点）　本社賞／賞状・トロフィー・賞金10万円
佳　作（３点）　本社賞／賞状・賞金３万円、産業団体賞／トロフィー
奨励賞（若干点）本社賞／賞状・記念品
※特別賞に該当する場合（若干点）本社賞／賞状・記念品

## 《情 報 誌 部 門》

第１席（１点）　本社賞／賞状・トロフィー・賞金20万円
第２席（１点）　本社賞／賞状・トロフィー・賞金15万円
第３席（１点）　本社賞／賞状・トロフィー・賞金10万円
佳　作（２点）　本社賞／賞状・賞金３万円、産業団体賞／トロフィー
奨励賞（若干点）本社賞／賞状・記念品
※特別賞に該当する場合（若干点）本社賞／賞状・記念品

# 新聞部門参加規定

**■応募要領**――――――ひろく産業界を対象とした広告で新聞部門は日刊工業新聞（全国版）への掲載をもって参加資格といたします。
なお応募点数についても制限はありません。

**■審査対象**――――――〔日刊工業新聞〕

**《日刊工業新聞広告大賞》** 新聞部門の第１部、第２部、第３部、第４部、シリーズ広告賞、モノクローム広告賞の第１席入席作品を対象とする。

**《第　１　部》** スペース30段（連版を含む）以上を対象とする。

**《第　２　部》** スペース15段以上30段未満を対象とする。

**《第　３　部》** スペース７段以上15段未満を対象とする。

**《第　４　部》** スペース2.5段以上７段未満を対象とする。

**《シリーズ広告賞》** スペース制限なしで、３点以上を対象とする。

**《モノクローム広告賞》**
スペース制限なし。白黒のスミ刷とする。

**■掲載期間**――――――2021年９月20日（月）～2022年９月16日（金）

**■入賞発表**――――――2022年11月上旬の日刊工業新聞紙上にて発表。

**■注意事項**――――――●参加作品の掲載時には必ず日本産業広告賞「参加申込書」を提出して下さい。
●参加作品は出稿契約枠外の臨時出稿といたします。
●参加作品に模倣などの事実が判明したときは、参加資格および入賞を取り消します。
●カラー作品については、掲載日の調整をお願いすることがあります。
※同一図案のフルカラー作品とモノクロ作品を新聞部門に応募する場合はどちらか一方の作品のみ応募を認めます。
※同一企業が同一内容の作品を各部門にわたって応募され、審査の結果、複数部門で入席した場合は、原則として上位席次作品を入席とします。

# 雑誌部門参加規定

■応募要領――――――ひろく産業界を対象とした広告で、日刊工業新聞社発行の月刊誌６誌に掲載をもって参加資格といたします。とくに業界、業種についての制限はありません。
なお応募点数についても制限はありません。

■掲載雑誌――――――プレス技術・機械設計・機械技術・工業材料・型技術・工場管理

■審査対象――――――１頁以上（挿込みを含む）。

■掲載月号――――――2021年10月号～2022年９月号

■入賞発表――――――2022年11月上旬の日刊工業新聞紙上にて発表。

■注意事項――――――
●参加作品の掲載時には必ず日本産業広告賞「参加申込書」を提出して下さい。
●６誌の同月号に同じ作品を２誌以上掲載する場合は、発行日の早い雑誌のものを参加作品とします。
●参加作品は出稿契約枠外の臨時出稿といたします。
●メーカー、販売店などとのタイアップ広告の場合はいずれか一社名でお申し込み下さい。
●参加作品に模倣などの事実が判明したときは、参加資格および入賞を取り消します。
●カラー（４色）広告のポジ合成は２点以内。
●広告原稿は、データ入稿を原則とします。
※同一企業が同一内容の作品を各部門にわたって応募され、審査の結果、複数部門で入席した場合は、原則として上位席次作品を入席とします。

# 情報誌部門参加規定

**■応募要領**――――――ひろく産業界を対象とした広告で、日刊工業新聞社発行の「新製品情報」誌への掲載をもって参加資格といたします。とくに業界、業種についての制限はありません。なお応募点数についても制限はありません。

**■審査対象**――――――4/4頁以上(挿込みを含む)。

**■掲載月号**――――――2021年10月号～2022年9月号

**■入賞発表**――――――2022年11月上旬の日刊工業新聞紙上にて発表。

**■注意事項**――――――●参加作品の掲載時には必ず日本産業広告賞「参加申込書」を提出して下さい。

●参加作品は出稿契約枠外の臨時出稿といたします。

●メーカー、販売店などとのタイアップ広告の場合はいずれか一社名でお申し込み下さい。

●参加作品に模倣などの事実が判明したときは、参加資格および入賞を取り消します。

●広告原稿は弊社の仕様書に沿って完全データで入稿して下さい。出力見本を必ず２枚添付して下さい。

※同一企業が同一内容の作品を各部門にわたって応募され、審査の結果、複数部門で入席した場合は、原則として上位席次作品を入席とします。

# 審査委員／表彰式

審査委員長
早稲田大学 商学学術院教授
**嶋　村　和　恵**

多摩美術大学 名誉教授
金沢美術工芸大学名誉客員教授
**田保橋　　淳**

東京コピーライターズクラブ会長
**谷　山　雅　計**

専修大学 経営学部教授
**石　崎　　徹**

青山学院大学 経営学部教授
**芳　賀　康　浩**

日本工作機械工業会 専務理事
**柚　原　一　夫**

日本産業機械工業会 代表理事・専務理事
**秋　庭　英　人**

日本電機工業会 専務理事
**髙　本　　学**

旭化成株式会社 広報部長
**楠　神　輝　美**

NEC IMC統括部 上席プロフェッショナル
兼 コンテンツマーケティンググループ
ディレクター
**吉　見　大　輔**

キヤノンマーケティングジャパン株式会社
メディア戦略部 部長
**北　島　由美子**

株式会社クボタ
KESG推進部 担当部長 推進第二課長
**廣　瀬　文　栄**

コマツ
ブランド戦略事業部　部長
**木　村　　幸**

株式会社スギノマシン
経営企画本部 営業企画部長
**前　多　秀　樹**

株式会社東芝
コーポレートコミュニケーション部
広告部国内担当部長
**鈴　木　春　次**

パナソニック オペレーショナルエクセレンス株式会社
コーポレート・コミュニケーションセンター 所長
**相　川　貴　之**

日立建機株式会社
理事 ブランド・コミュニケーション本部長
**久　保　達　哉**

富士フイルムビジネスイノベーション株式会社
宣伝部 部長
**朝　倉　孝　幸**

富士通株式会社
グローバルマーケティング本部 グローバルGTM統括部
CoE Japan オペレーション部 シニアマネージャー
**白　石　陽太郎**

株式会社富士通エフサス
コーポレートマネージメント本部
経営企画室 シニアマネージャー
**出　口　拓　夫**

三木プーリ株式会社 代表取締役会長
**三　木　治　一**

三菱電機株式会社
コーポレートコミュニケーション本部
宣伝部 新規プロジェクト担当部長
**桑　畑　一　浩**

株式会社安川電機
執行役員 広報・IR部部長
**林　田　　歩**

日刊工業新聞社
**饒　波　正　紀**

日刊工業新聞社
**小　原　敏　永**

日刊工業新聞社
**神　阪　　拓**

日刊工業新聞社
**宇田川　勝　隆**

日刊工業新聞社
**花　岡　敬　二**

（順不同　敬称略）

**■審　査**――上記審査委員による「日本産業広告賞審査委員会」で厳正に行われます。産業広告としての明確なコンセプト、訴求力、アイデア、デザイン、コピーを勘案して総合的に審査します。

**■表彰式**――2022年11月中旬、東京都内のホテルにて新聞部門、雑誌部門、情報誌部門の関係者の出席により、第57回日本産業広告賞の表彰式を執り行います。

**■その他**――●本賞の詳細について、また応募にあたってのお問い合わせは本社、支社の係までご連絡ください。

# 《日刊工業新聞広告大賞》

全30段　連版

**新聞部門 第１部第１席**

**パナソニック株式会社**

※前回の受賞作品

《協賛経済・産業団体》
（予定・50音順）

日本アルミニウム協会
日本機械工業連合会
日本経済団体連合会
日本工作機械工業会
日本産業機械工業会
日本自動車工業会
日本商工会議所
日本生産性本部
日本鍛圧機械工業会
日本鉄鋼連盟
日本電気協会
日本電機工業会
日本BtoB広告協会
日本フルードパワー工業会
発明推進協会

日刊工業新聞社

本　　社　〒103-8548　東京都中央区日本橋小網町14-1―☎03(5644)7310(直通)
東日本支社　〒103-8548　東京都中央区日本橋小網町14-1―☎03(5644)7266(直通)
西日本支社　〒540-0031　大阪市中央区北浜東2-16―☎06(6946)3351(直通)
名古屋支社　〒461-0001　名古屋市東区泉2-21-28―☎052(931)6155(直通)
西部支社　〒812-0029　福岡市博多区古門戸町1-1―☎092(271)5716(直通)

http://www.nikkan.co.jp